

整理番号	16-7	事務事業名	家電リサイクル事業		作成部署	市民環境部環境課 廃棄物リサイクル	電話	内線826
事務区分	自治事務	法定受託事務	部長職名	滝本 明	課長職名	奥野 章	作成日	平成17年6月
事務事業開始年度	13年度	根拠法令等	家電リサイクル法					
〃 終了予定年度								
事務事業開始のきっかけ(導入当初の目的等)	平成13年4月に施行された家電リサイクル法により、市で回収した不法投棄による家電4品目についてもリサイクルする義務が生じたため							

1 計画(プラン)

上位施策との関連(総合計画での位置付け)	章	環境と共生する快適なまち	(第2章)
	節	廃棄物とリサイクル	(第4節)
	施策	ごみの減量化とリサイクル	(第1施策)
目的 (ここから成果指標を導きます)	対象 (誰、又は何を)	不法投棄された家電4品目	
	意図 (何をねらっているのか、対象をどのような状態にしたいのか)	不法投棄で収集した家電4品目をリサイクルする	
手段 (ここから活動指標を導きます)	市が行った(行う)事務事業の具体的な実施内容(団体補助等)の場合はその補助金による団体の活動内容を記載)	16年度まで	H15処理台数128台(TV72台、冷蔵庫26台、洗濯機30台) H16処理台数118台(TV51台、冷蔵庫40台、洗濯機27台)
		17年度	処理台数予定168台

2 実施(ドウ)

【事業費の推移】

(単位:千円)

区 分		15年度(決算)	16年度(決算)	17年度(予算)	18年度(予定)
直接事業費	国支出金				
	道支出金				
	地方債				
	その他特財				
	一般財源	414	414	553	583
	合計	414	414	553	583
人件費 (概算)	人数(年間)	0.50	0.50	0.50	0.50
	1人当り年間平均人件費	9,000	9,000	9,000	9,000
	= ×	4,500	4,500	4,500	4,500
総事業費 +		4,914	4,914	5,053	5,083

【事務事業を評価する指標(ものさし)】

指 標	指 標(算式)	指 標 値			
		15年度	16年度	17年度(目標)	18年度(目標)
活動指標 (事務事業の活動量や実績)	不法投棄台数(4品目)	254	215	168	150
成果指標 (目的の達成度を測るものさし)	リサイクル処理台数(4品目)	128	118	168	150
効率指標 (主要活動単位当たりコスト)	家電1台当たり処理にかかる経費	38,391円	41,644円	30,077円	33,887円

3 評価(チェック)と改善(アクション)

事務事業を取り巻く社会環境の変化や今後の予測・他市町村の動向等	家電4品目に限らず不法投棄は犯罪であり、これを撲滅していかねばならないものである。しかしながら、法の盲点をつき消費者以外の業者による投棄が行われてきており、「後払い方式」の廃棄料金負担方法ではない制度への改正が必要である。
---------------------------------	---

【妥当性の評価と改善の方法等】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
行政関与の妥当性 【市が実施すべき事務事業ですか。市民・企業等での実施可能性はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)		不法投棄排除のためには、デポジット制度等「前払い制」とし、市町村が負担すべき余地がない方法に改めるべきである。
目的の妥当性 【社会経済情勢や市民ニーズの変化などから、設定した対象や意図は妥当ですか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	処理は、法に基づき行うもので妥当である。	不法投棄を減らし、市の処理台数を減らしていく
手段の妥当性 【現在の手段は適切ですか。もっと効率的で有効な手法はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	不法投棄物であり、現状では投棄した者が判明しない場合は、市が処理せざるを得ない。	行政関与の妥当性の項目のとおり、市町村の負担がないように制度改正すべき
受益者負担の妥当性 【受益者負担の適正化の余地はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入) 該当しない		

【有効性と効率性の評価と改善の方法】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
有効性の評価 【意図した成果は上がっていますか】	十分成果が上がっている 概ね成果が上がっている あまり成果が上がっていない 成果が上がっていない	不法投棄された家電4品目についても適正に処理され、リサイクルされる	家電4品目の不法投棄が増える傾向にあり、不法投棄対策の強化が必要である。
効率性の評価 【手法は効率的ですか。コスト削減の方法はありませんか】	十分効率的 概ね効率的 やや非効率 かなり非効率	不法投棄物の回収は、パトロール員と職員で行っているが、発見時に回収できないケースもある	不法投棄物の回収については、シルバー人材センター等に委託して実施する方法を検討していく必要がある。

【事務事業担当部局内優先度】

部局で所管するすべての事務事業の中で、この事務事業の位置づけはどの程度ですか

A B C

4 総合判定と今後の方向性

【1次評価】	判定	今後の方向性や改善方法など
事務事業担当部局の総合判定 【上記3の評価と改善を踏まえ、今後の方向性についての総合判定と改善方法を記入】	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	製品購入時にリサイクル費用を支払う前払い制の導入など制度の改善を引き続き国に要望していく。
【2次評価】	判定	今後の方向性等
行財政構造改革推進本部の総合判定	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	不法投棄された家電4品目のリサイクル費用を市税で賄うことは、問題であるので、1次評価のとおり前払い制の導入を国に要望していく。